

MATRIX

R1x
R1xe

U1x
U1xe





安全についての重要なお知らせ

本取扱説明書は大切に保管してください

- ・次の事項をはじめ、基本的注意を常に守ってエクササイズ用サイクルをご使用ください。本機を使用する前に取扱説明書をお読みください。施設運営者は責任をもって、本機の使用者全員にすべての警告と注意事項を十分に知らせておいてください。
- ・この製品は業務用施設での利用を目的としています。ご使用者の安全および製品の保護のために、使用する前にならずこの取扱説明書をよくお読みください。

危険

感電を防ぐため、以下の点にご注意ください。

- ・使用後すぐに電源コードをコンセントから抜いてください。また清掃、メンテナンス作業、パーツの交換、取り外しの前にも電源コードを抜いてください。

警告

やけど、火災、感電、けがを防ぐため、以下の点にご注意ください。

- ・本機に乗り降りする際には十分注意してください。乗り降りする前に、乗るまたは降りる側のペダルを一番低い位置まで下げて、機器を完全に停止させてください。
- ・乗り降りの際に使用中は、バランスを崩さないように常にハンドルバーを握っておくことをお勧めします。
- ・フットサポートの上部を清潔に保ち、濡らさないようにしてください。
- ・運動中は常に適度なペースを維持してください。本機を80RPM以上で漕がないでください。
- ・間違ったり過度な運動は、ケガの原因となる場合があります。使用中に胸の痛み、吐き気、めまい、息切れ等を感じたときは、直ちに運動を止め、運動を再開する前に医師にご相談ください。
- ・このユニットにはフリーホイールの装備はありません。ペダルスピードはゆっくり減速してください。
- ・ペダルアームを手で動かさないでください。
- ・本体の部品に巻き込まれる可能性のある服は着用しないでください。
- ・本機を使用する際は必ず運動用シューズをご着用ください。
- ・本体の上で飛び跳ねないでください。
- ・絶対に2人以上で使用しないでください。
- ・「取扱説明書」の仕様ページで示してある体重を超過している場合、本機の使用はおやめください。この要件に従わない場合は、保証が無効になります。
- ・本機の点検や移動は、すべての電源を切ってから行ってください。
- お手入れするには、石けんと軽く湿らせた布のみで表面をしっかりと拭いてください。溶剤は使用しないでください（「メンテナンス」を参照）
- ・人がいない時に電源を入れたままにしないでください。使用していないときや部品の交換、取り外し時は、コンセントから電源コードを抜いてください。
- ・器具の上に毛布や枕を置いて使用しないでください。器具が過熱し、火事や感電、けがの原因となる場合があります。
- ・本機の電源コードは、適切にアース接地されたコンセントにのみ差し込んでください。
- ・ベットや14歳未満のお子様を本機の3メートル以内絶対に近づけないようにしてください。
- ・14歳未満のお子様は、本機を絶対に使用しないでください。
- ・14歳以上の子供または体が不自由な方が本機を使用する場合は、必ず大人または保護監督者の監視下でご使用ください。
- ・取扱説明書に記載されている使用目的以外で使用しないでください。
- ・メーカーの推奨しない付属品は使わないでください。非推奨の付属品をご使用の場合、製品が壊れたりケガをすることがあります。
- ・コードやプラグが損傷している場合、正常に作動していない場合、落下あるいは破損した場合、水に濡れた場合は絶対に使用しないでください。検査・修理の依頼はカスタマーサービスに電話をしてください。
- ・電源コードを高温の物体の上に置かないでください。電源コードを引っ張るなどして本体を移動させないでください。
- ・空気孔を塞いだままマシンを使用しないでください。空気孔は清潔に保ち、糸くずや髪の毛などが入らないようにしてください。
- ・感電を防ぐため、開口部に異物を落としたり入れたりしないでください。
- ・エアゾール（スプレー）製品が使用されている場所やその近くでは、本機を使用することはおやめください。
- ・電源を切る時は、すべてのスイッチをオフにしてから、プラグをコンセントから抜いてください。
- ・車庫、ポーチ、屋内プール、浴室、簡易車庫、屋外などの温度調整ができない場所での本機の使用はおやめください。この要件に従わない場合、保証が無効になる可能性があります。
- ・カスタマーサービスの指示がない限り、コンソールのカバーは外さないでください。本機の修理は認定されたサービスエンジニアが行ってください。
- ・心拍数モニタリングシステムは正確に測定できない場合があります。
- ・過度な運動は、深刻なケガや死亡事故につながる恐れがあります。
- ・めまいを感じた場合は、直ちに運動を中止してください。

注意

本器具を使用する前に医師に相談してください。ご使用前に取扱説明書をお読み下さい。

- ・本器具は温度と湿度が調整された屋内でのみ使用してください。本器具が温度が低い環境又は湿度が高い環境に置かれた際、使用前に本器具を室温まで戻すことを強くお勧めします。



電源

専用回線と電気情報

「専用回線」とは、本機の電源コードが差し込まれているコンセントと同じ回線を、他の器具が使用していないということです。専用回線かどうかを確認するには、まずメインのブレーカーボックスを探してください。次にブレーカーを一つずつ落とします。コンセントに電気を供給するブレーカーが落ちていれば、そのコンセントだけ電気が使えないことになります。照明器具、自動販売機、扇風機、音響システムなどの電源が保たれていることを確認してください。

非ループ（独立）接地とは、各回線が独立してアース接続しており、承認されたアースに接地している必要があるということです。一つの回路から他の回路にジャンパーで接続することはできません。

電力の要件

機器が正しく作動して使用者の安全を確保するため、この回路のアースは非ループ（独立したもの）である必要があります。NECの項目210～21および210～23を参照してください。付属の標準電気ケーブルを改造した場合は、保証が無効になる場合があります。

1xの回路は電源内蔵型であり、作動に外部からの電力供給を必要としません。しかし外部電力が供給されない場合、コンソールの起動までに時間がかかる場合があります。外付けテレビやその他のアクセサリを使用により、起動に時間がかかる場合があります。外部から電力を供給することで、コンソールに常時電力が供給されます。外付けアクセサリを使用している場合は特に外部から電力供給することをお勧めします。

内蔵型TV付きの場合（1xe）、テレビ用の電源は本体に含まれています。RG6クアッドシールド同軸ケーブルの両端に、F型コンプレッションコネクターを取り付け、心拍数とビデオソースの各ユニットに繋がります。外付けデジタルTVに関してはその他の電気に関する要件はありません。外付けPCTV付き本体については、電源の要件が別途あります。

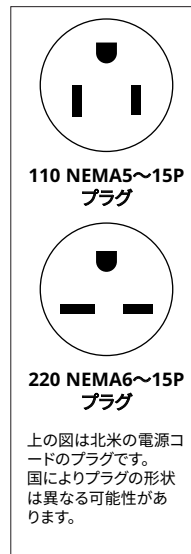
注意：バーチャルアクティブ搭載の機器はすべて電源に繋ぐ必要があります。

110Vユニット

すべてのMatrix 1x 110Vサイクルは電圧が100～125V、60Hzで非ループ（独立）中性点／アースのある15Aの「専用回路」が必要です。このコンセントはNEMA5～15Rでプラグと同じ構造のものでなければなりません。アダプターは使わないでください。このサイクルは15A専用回路で4台まで連結できます。Matrixの連結コードアダプターは別売りです。

220Vユニット

すべてのMatrix 1x220Vサイクルは電圧が216～250V、50Hzで非ループ（独立）中性点／アースのある15Aの「専用回路」が必要です。このコンセントはNEMA6～15Rでプラグと同じ構造のものでなければなりません。アダプターは使わないでください。このサイクルは15A専用回路で4台まで連結できます。Matrixの連結コードアダプターは別売りです。



アース接地について

器具はアース接地する必要があります。器具が誤作動、または故障した場合、接地により電気は最小抵抗経路に誘導され、感電を防ぎます。本機には器具を接地させる導体と接地プラグがあるコードが装備されています。プラグは現地の規則や条例に則って適切に取り付け、接地されたコンセントに差し込む必要があります。使用者がこれらのアース接地に関する指示に従わない場合は、保証が無効になる場合があります。

その他の電気に関する情報

専用回路の要件に加え、ブレーカーボックスと、使用できる最大数の器具に電力を提供しているコンセントを繋ぐには、適切なゲージワイヤーを使用する必要があります。ブレーカーボックスから各コンセントまでが100フィート（30.5m）以内であれば、12ゲージワイヤーを使ってください。ブレーカーボックスからの距離が100フィート（30.5m）超であれば、10ゲージワイヤーを使ってください。

省エネ／低電力モード

すべての器具は、一定時間使用されない状態が続いた場合、省エネ／低電力モードに切り替わるよう設定されています。いったん低電力モードに入ると、完全に再起動するまで時間がかかることがあります。この省エネ機能は、マネージャーモードまたはエンジニアリングモードから有効なし無効にできます。

外付けPCTV

非ループ（独立）接地の15Aまたは20Aの専用回路が必要です。PCTV一台につき、少なくとも1.2Aの電流が必要です。接続可能なPCTVは、15Aの回路に対しては12台まで、20Aの回路には16台までです。コンセントはプラグと同じ構造でなければなりません。アダプターは使わないでください。RG6同軸ケーブルにF型コンプレッションコネクターを取り付けて、ビデオソースと外付けPCTVの各ユニットを繋がります。

外付けデジタルTV

外付けデジタルTVに関してはその他の電気に関する要件はありません。RG6同軸ケーブルにF型コンプレッションコネクターを取り付けて、ビデオソースと外付けデジタルTVの各ユニットを繋がります。



警告

- 本機の電源コードは、適切にアース接地されたコンセントにのみ差し込んでください。
- 損傷したコードやプラグは、適切に機能していても本機には使用しないでください。破損が見受けられる製品や、水に濡れた製品は絶対に使用しないでください。弊社カスタマーサービスにご連絡いただき、検査と修理を要請してください。

これらの指示に従わない場合、製品が破損したり、保証が無効になる可能性があります。

- すべてのビデオや電源差込口は、製品が配送された日または組み立てたときからお使いいただけます。その後に発生した取り付け等による業者の出張費用は、お客様の負担となります。
- 電力供給は地域により異なる場合があります。製品が安定して作動するよう、適切なゲージワイヤーを使ってください。

本機の設置

製品の開梱

本器具を設置する場所で開梱してください。平らな場所に箱を置きます。床を保護するためカバーを敷くことをお勧めします。横向きのままで箱を開けないでください。

重要な注意事項

各組み立て段階で、すべてのナットやボルトが確実にはめ込まれた事をご確認下さい。

部品には、スムーズに組み立てや使用ができるよう、あらかじめ潤滑剤が塗られているものがあります。潤滑剤を拭き取らないでください。滑りが悪い場合は、リチウムグリースを軽く塗ることをお勧めします。

警告

組み立て時には、特別な注意が必要な工程があります。指示に従って正しく組み立て、すべての部品がしっかりと固定されているか確認することが非常に重要です。指示に従って正しく組み立てないと、部品が固定されず緩んだり、異音をたてたりすることがあります。そのような場合は、本器具への損傷を防ぐため、組み立ての指示を再確認し組み直す必要があります。

お問い合わせ

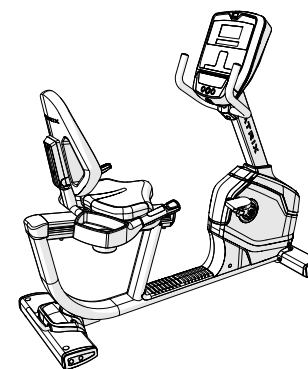
ご質問がある場合や足りない部品がある場合は、カスタマーサービスにご連絡ください。連絡先はインフォメーションカードに記載されています。

危険

器具を接地させる導体が適切に接続されていないと、感電を引き起こす可能性があります。適切に接地されていない疑いがある場合は、資格のある電気技師や整備士に確認してください。付属のプラグを改造しないでください。コンセントに合わない場合は、資格のある電気技師に適切なコンセントの設置を依頼してください。

R1xリカベンテ

ページ
40



U1xアップライト

ページ
45





R1x

日本語

コンソールマストハンドルバー

負荷トグル

心拍グリップ

シートバック

シートボトム

ドリンクボトルホルダー

シートポジション
アジャストメントレバー

トランスポートハンドル

コンソール

コンソールマスト

トップキャップ

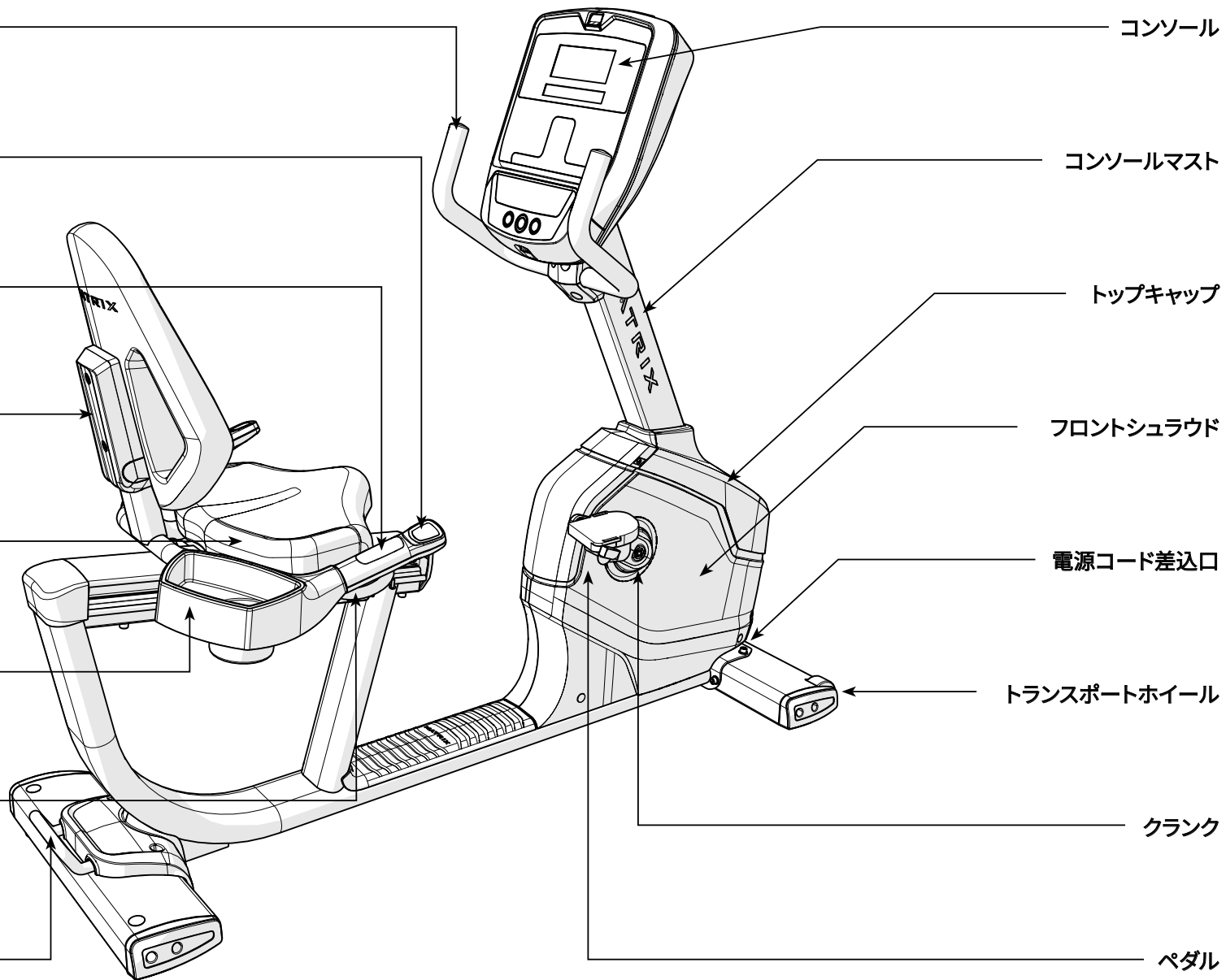
フロントシュラウド

電源コード差込口

トランスポートホイール

クランク

ペダル



リカレントサイクル部品

組み立てに必要な工具

- 六角レンチ (4mm)
- 六角レンチ (6mm)
- レンチ (15mm/17mm 325L)
- プラスドライバー

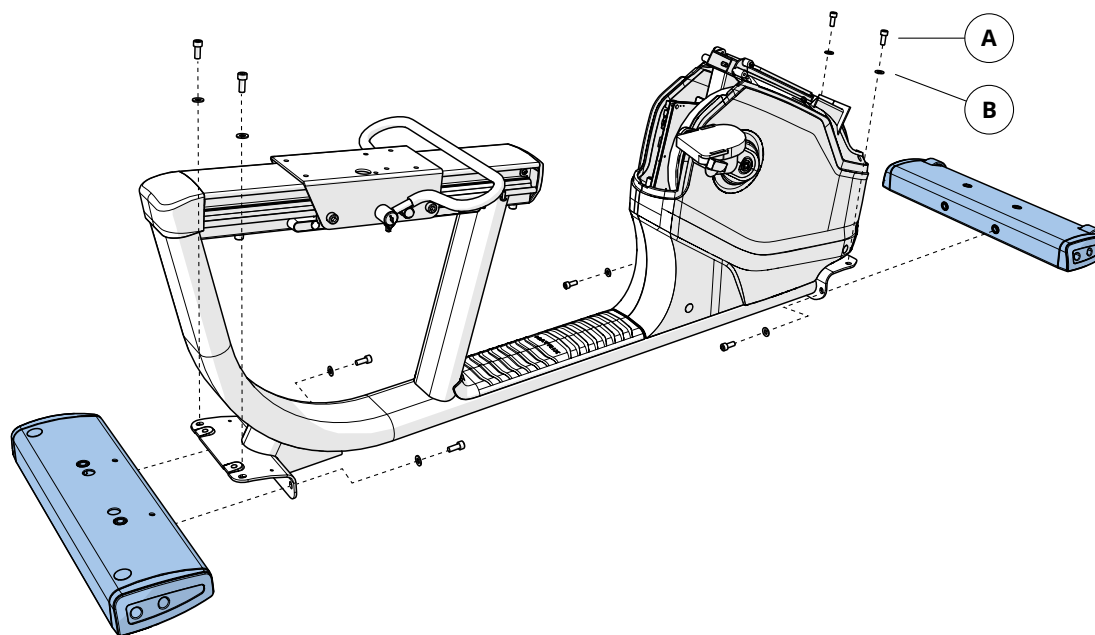
梱包内容

- メインフレーム x1
 - リヤステビライザーチューブ x1
 - フロントステビライザーチューブ x1
 - リヤフレームハンドル x1
 - リヤフレームカバー x1
 - コンソールマスト x1
 - コンソールハンドルバー x1
 - ハンドルバーカバー x2
 - シートフレーム x1
 - ドリンクボトルポケット x1
 - シートベース x1
 - シートバック x1
 - ハードウェアキット x1
 - 電源コード (コンソールに同梱) x1
- コンソールは別売り

1

ピンク色のハードウェアバッグ

内容物	数量
A ボルト	8
B スプリングワッシャー	8



R1x

日本語



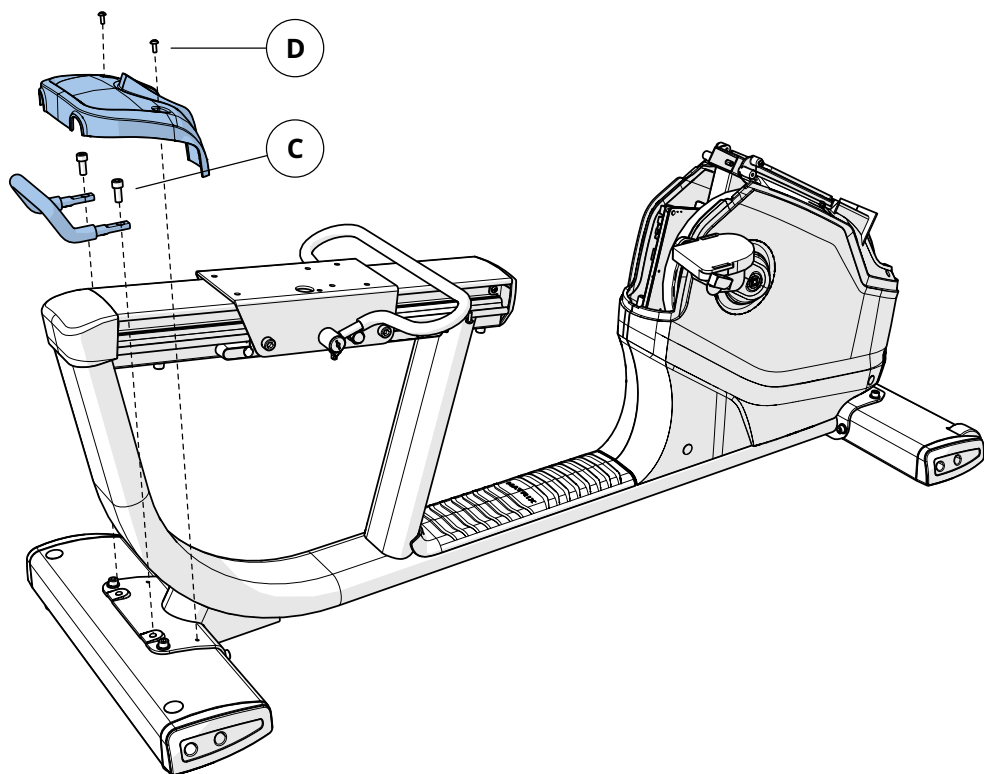
2

黄色のハードウェアバッグ

内容物	数量
C ボルト	2
D ネジ	2

R1x

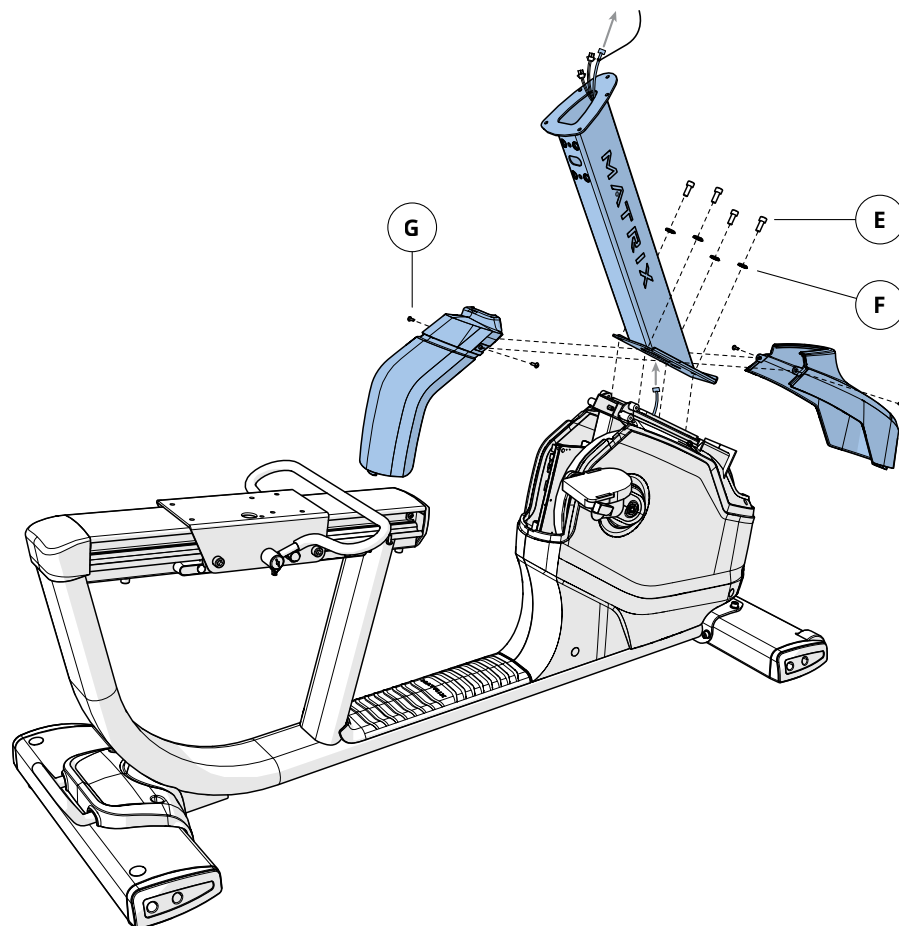
日本語



3

黒色のハードウェアバッグ

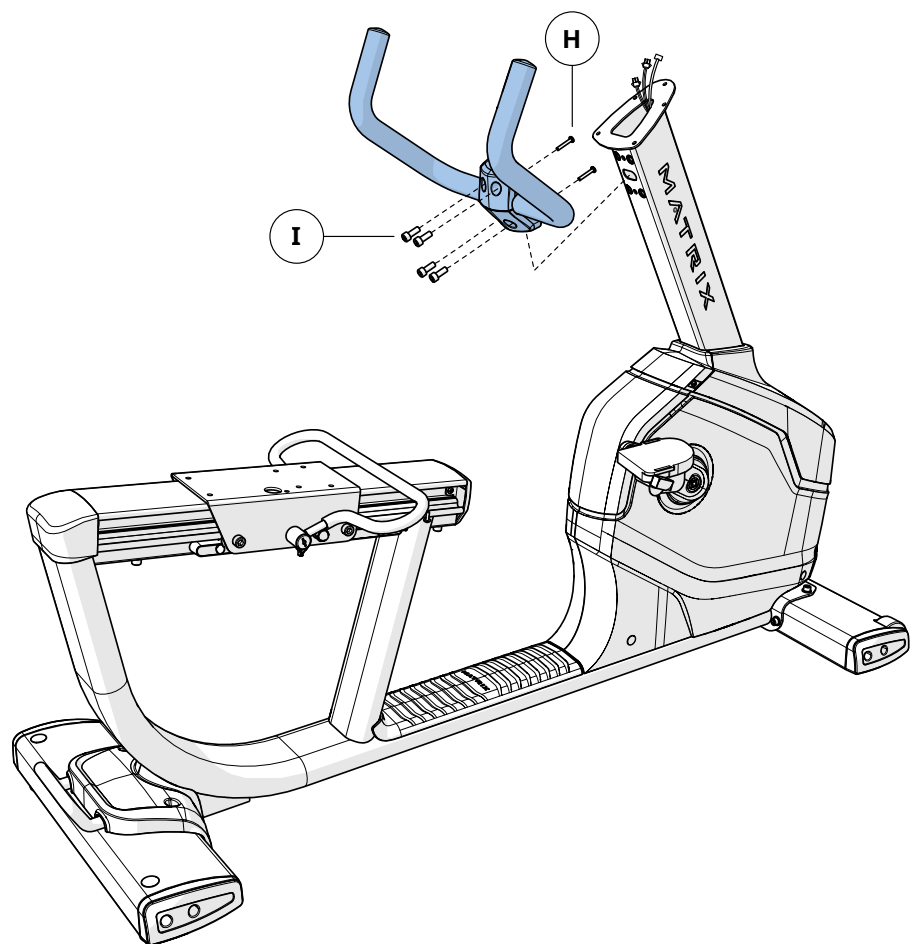
内容物	数量
E ボルト	4
F トゥースワッシャー	4
G ネジ (取り付け済み)	4



4

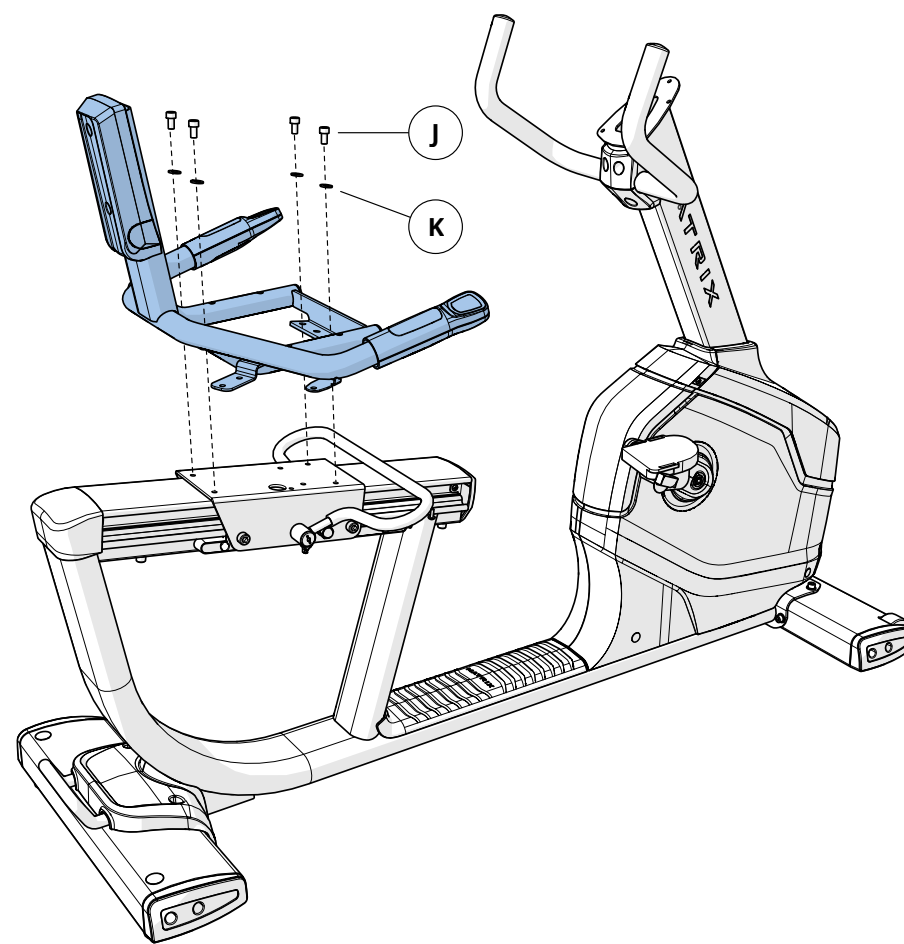
赤色のハードウェアバッグ

内容物	数量
H ネジ	2
I ボルト	4

**5**

白色のハードウェアバッグ

内容物	数量
J ボルト	4
K スプリングワッシャー	4



R1x

日本語



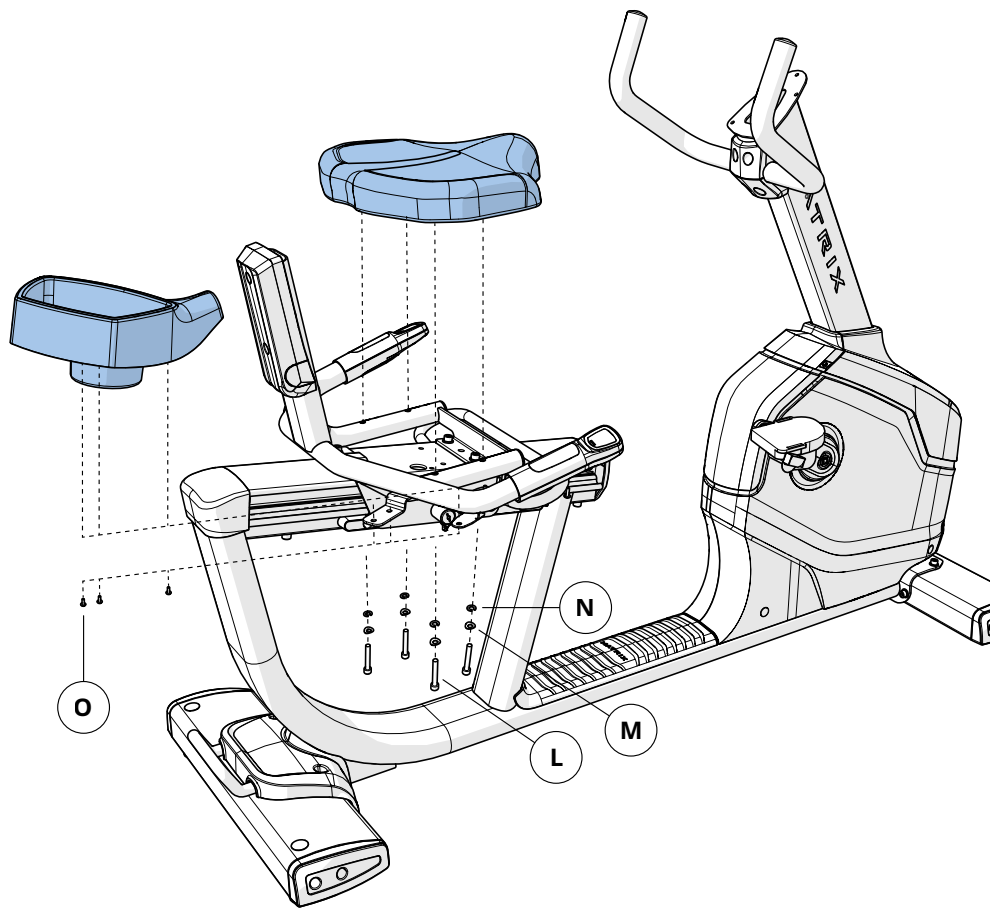
6

青色のハードウェアバッグ

内容物	数量
L ボルト	4
M アークワッシャー	4
N スプリングワッシャー	4
O ヤーネジ	3

R1x

日本語

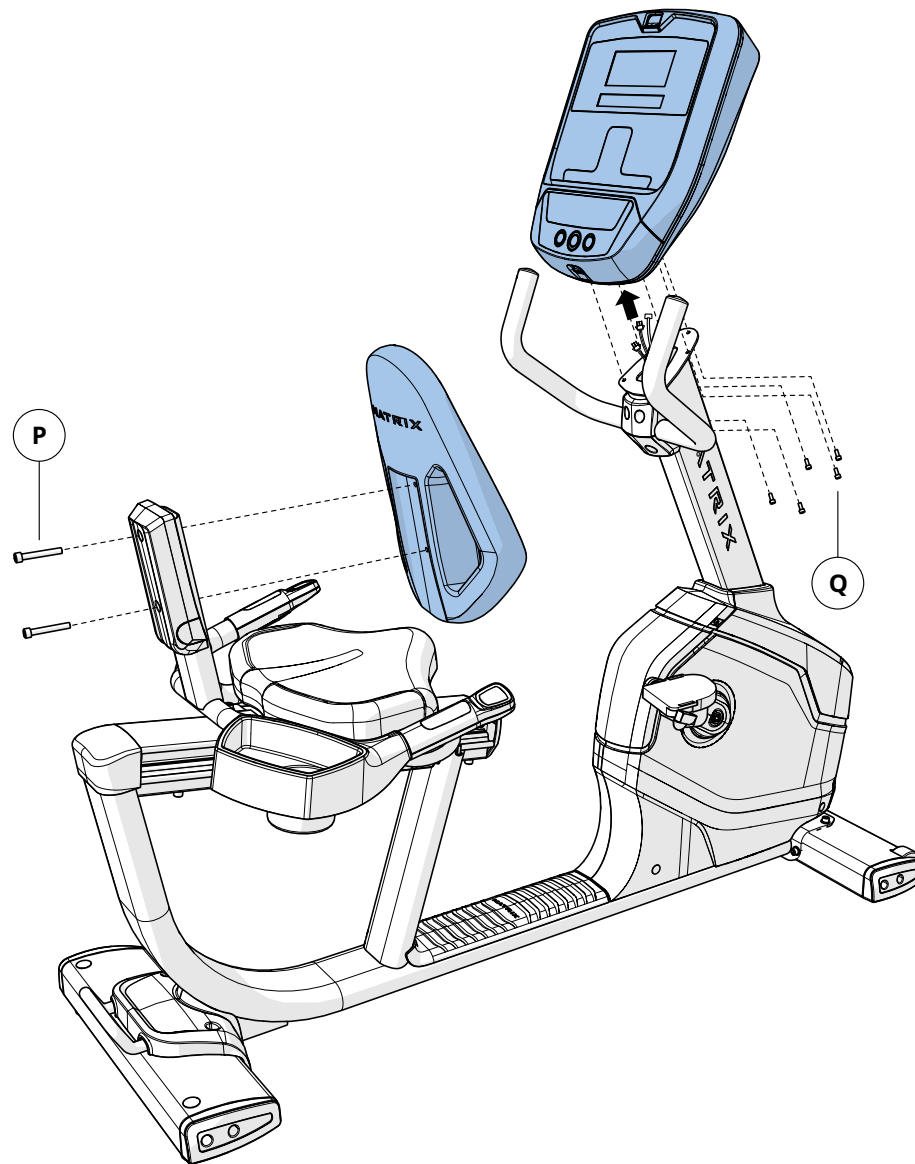


7

紫色のハードウェアバッグ

内容物	数量
P ボルト	2
Q ボルト (取り付け済み)	5

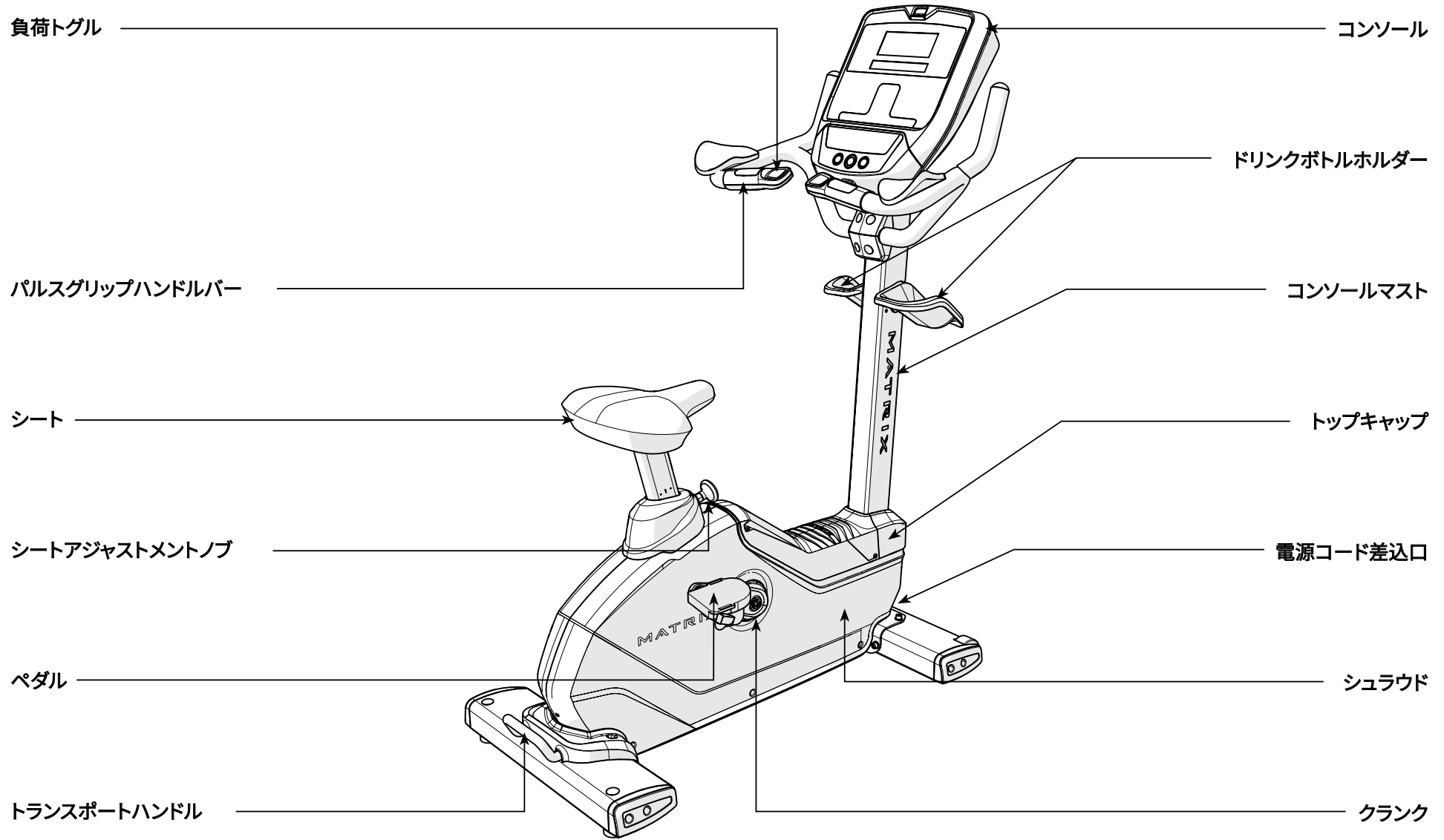
R1Xの組み立て完了です。





U1x

日本語





アップライトサイクル部品

U1x

日本語

組み立てに必要な工具

- 六角レンチ (4mm)
- 六角レンチ (6mm)
- レンチ (13mm/15mm)
- プラスドライバー

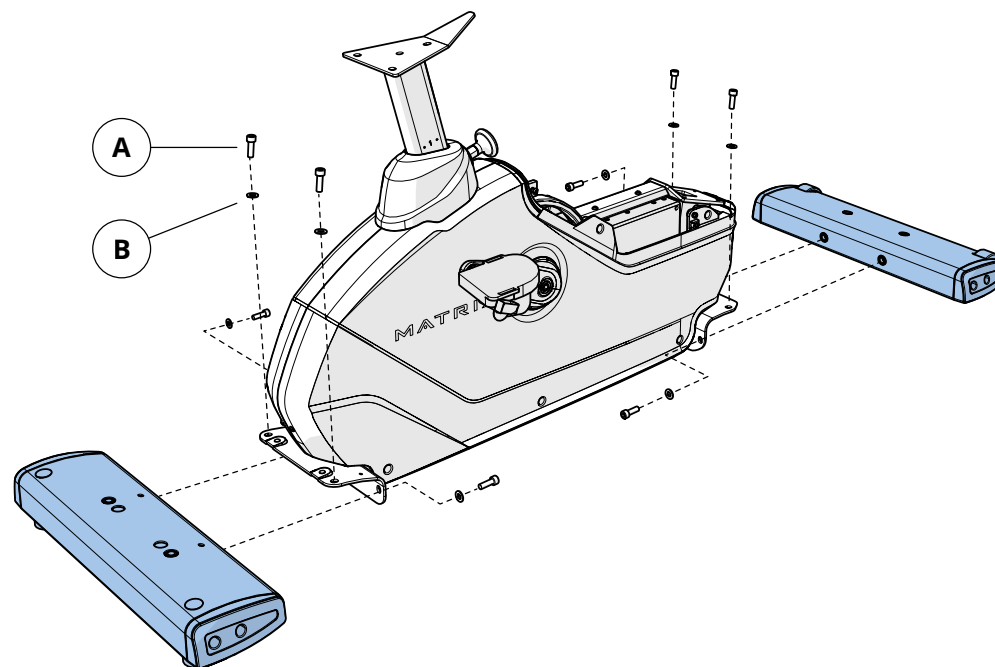
梱包内容

- メインフレームx1
 - リヤステビライザーチューブx1
 - フロントステビライザーチューブx1
 - リヤフレームハンドルx1
 - リヤフレームカバーx1
 - コンソールマストx1
 - ドリンクボトルホルダーx1
 - シートベースx1
 - アームレストハンドルバーx1
 - フロントシュラウドカバー (取り付け済み) x1
 - リヤシュラウドカバー (取り付け済み) x1
 - ハードウェアキットx1
 - 電源コード (コンソールに同梱) x1
- コンソールは別売り

1

赤色のハードウェアバッグ

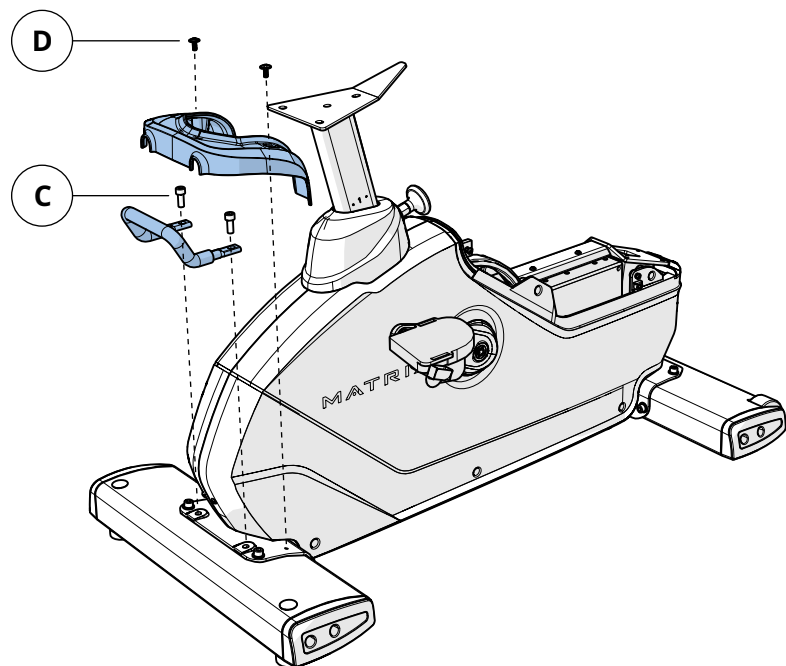
内容物	数量
A ボルト	8
B フラットワッシャー	8



2

ピンク色のハードウェアバッグ

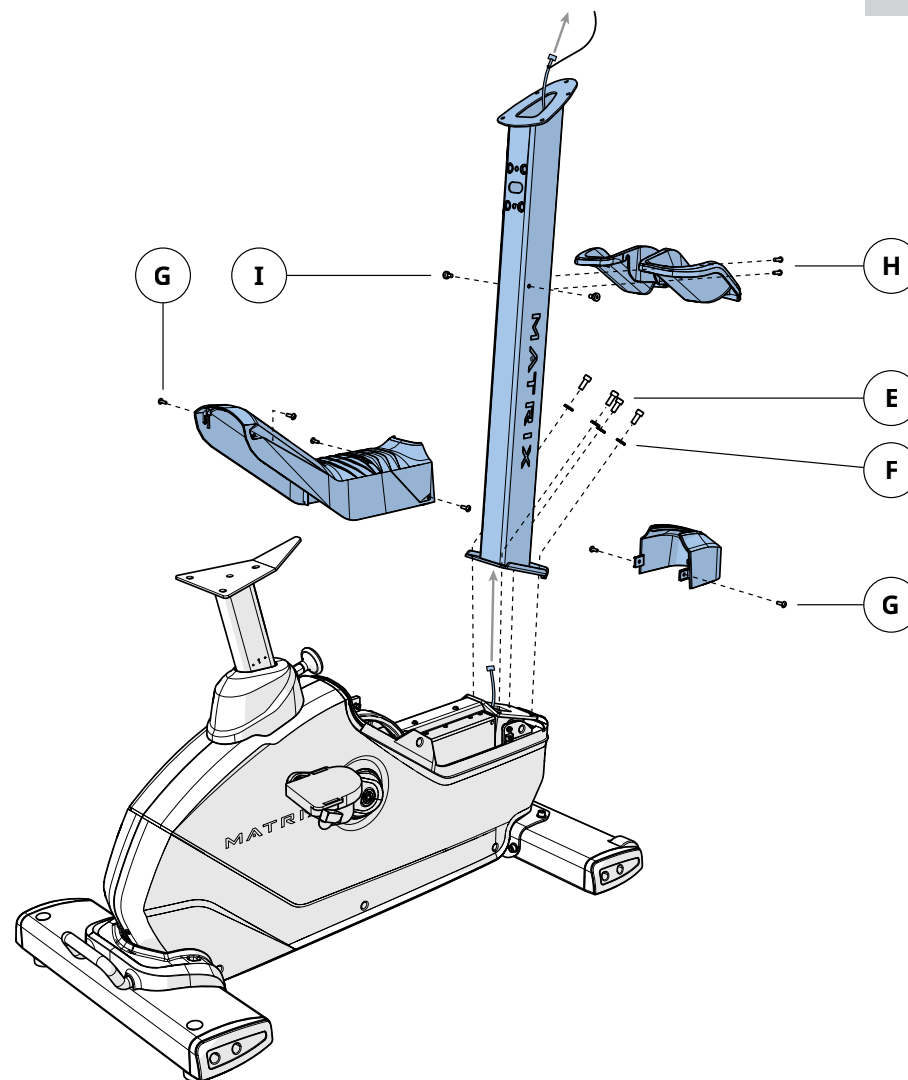
内容物	数量
C ボルト	2
D ネジ	2



3

緑色のハードウェアバッグ

内容物	数量
E ボルト	4
F トゥースワッシャー	4
G ネジ (取り付け済み)	6
H ネジ	2
I ボルト	2



U1x

日本語



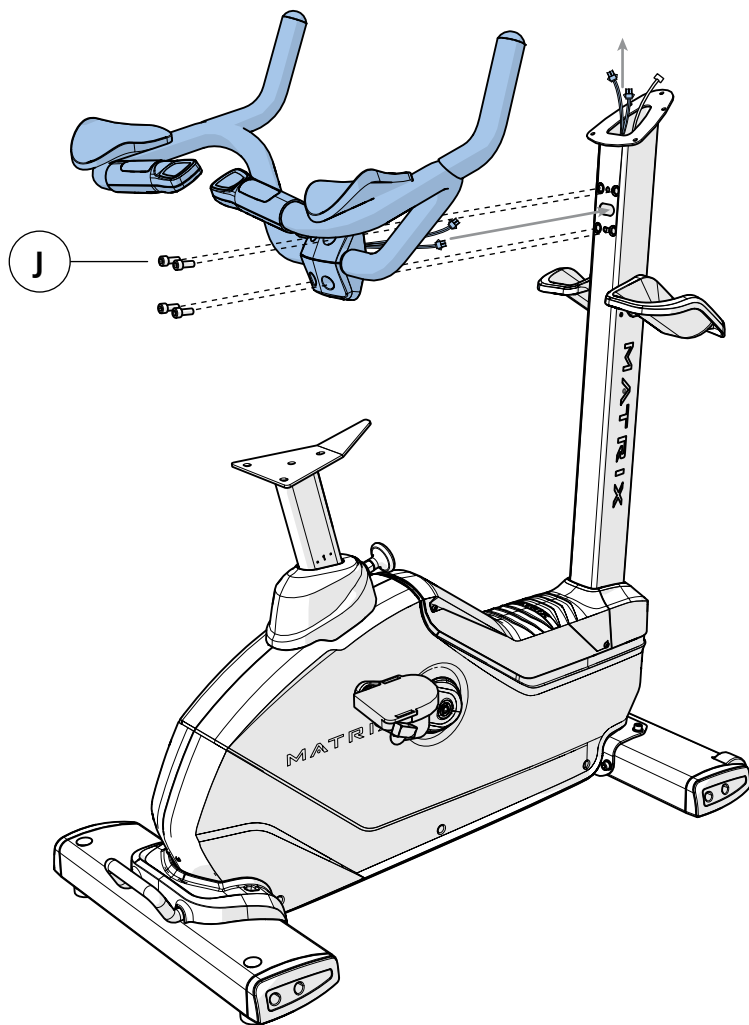
4

黄色のハードウェアバッグ

内容物	数量
J ボルト	4

U1x

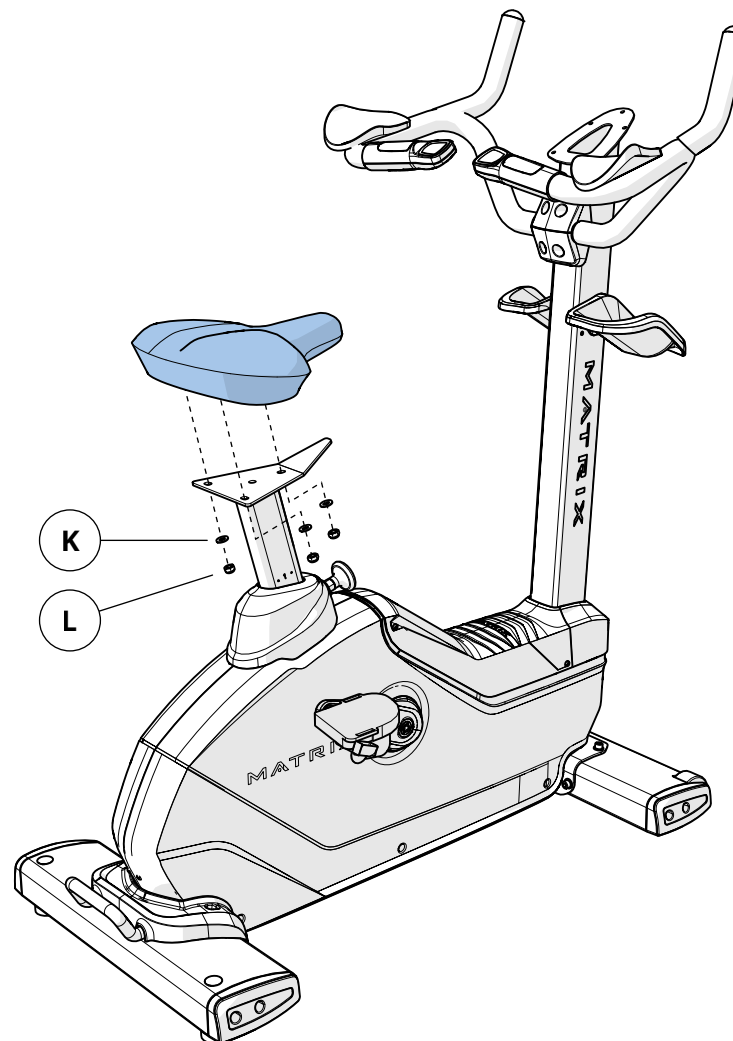
日本語



5

取り付け済みハードウェア

内容物	数量
K フラットワッシャー	3
L ナイロンナット	3

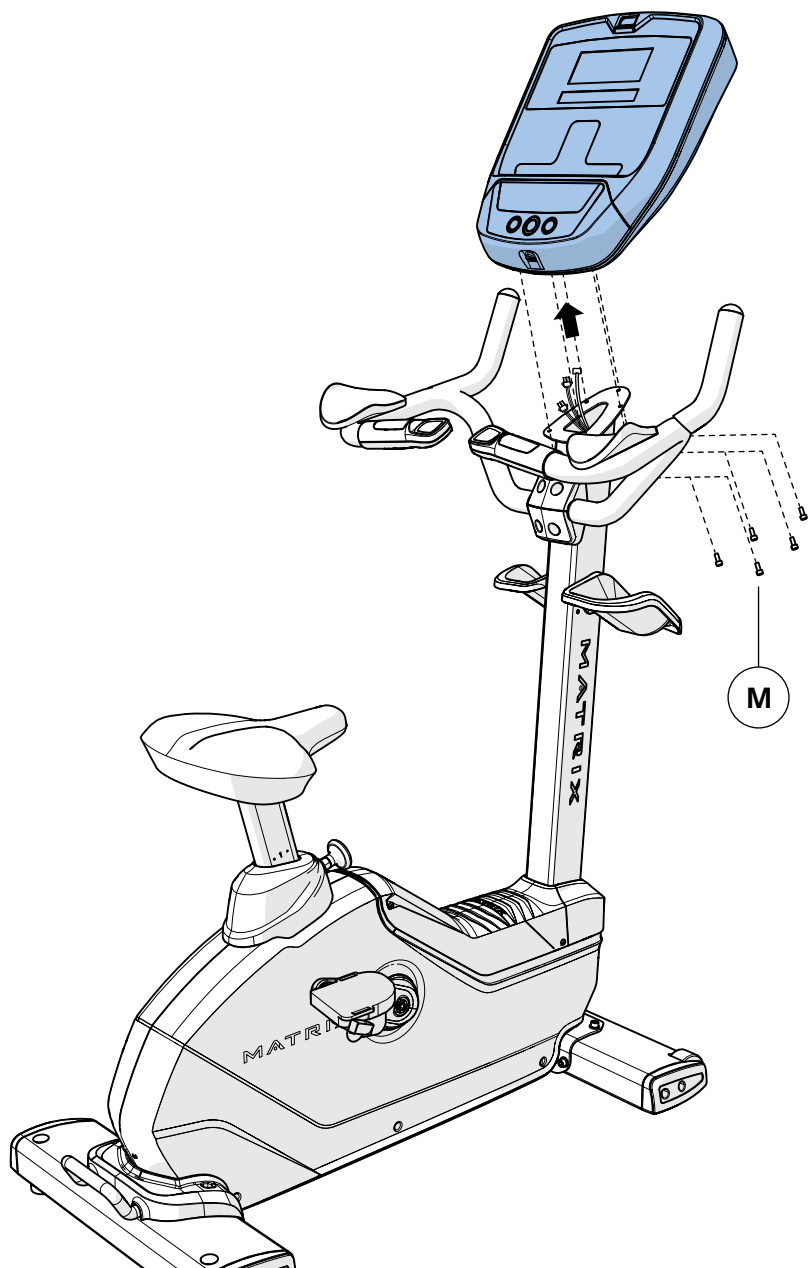


6

取り付け済みハードウェア

内容物	数量
M ボルト	4

U1Xの組み立て完了です。



U1x

日本語



ご使用前の準備

設置場所

直射日光が当たらない平らで安定した床に設置してください。強い紫外線に当たるとプラスチック部分が変色することがあります。涼しく湿度の低い場所に置いてください。器具の両側に少なくとも24インチ(60cm)のスペースを設けてください。こちらのエリアにものを置かず、使用者が器具から安全に降りられるためのスペースとします。通気を止めたり開口部を塞いだりするような場所には置かないでください。また車庫、屋根つきのパティオ、水場の近く、屋外には置かないでください。

器具の高さ(レベル)調節

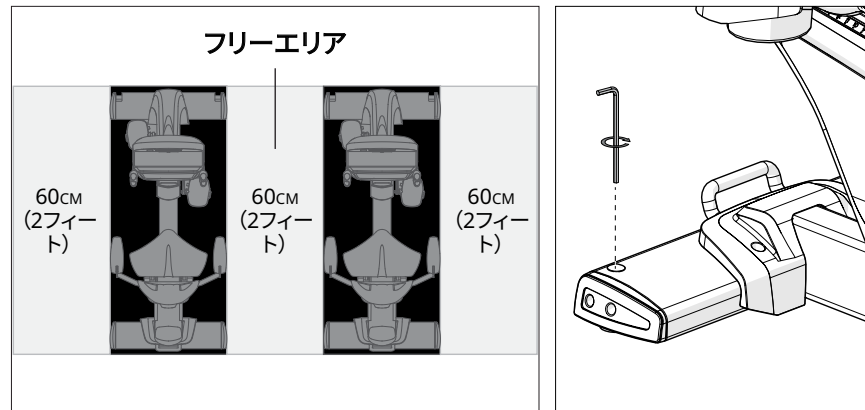
器具を最適な状態でお使いいただくため、平らな場所に設置してください。本製品を設置場所に置き、メインフレーム下のレベラーを片側または両側調節してください。アクセスホールに六角レンチ(6mm)を差し込んで調節します(下図参照)。

水平器をお使いいただくと便利です。

注意:本機にはレベラーは2つのみです。

警告

本機は非常に重いため、移動は2人以上で行うなど、十分にご注意ください。これらの指示に従わない場合、けがをする可能性があります。



電源

コンセントから電力を必要とする場合、本機前面のステライザーチューブのそばにあるジャックにプラグを差し込んでください。器具によってはジャックの横に電源スイッチがあります。の位置がなっていることをご確認ください。使用していないときはコンセントからコードを抜いておいてください。

警告

コードやプラグが損傷している場合、正常に作動していない場合、水に濡れた場合は絶対に使用しないでください。検査・修理の依頼はカスタマーサービスに電話をしてください。

リカンベントシートの高さ調節

リカンベントサイクルのシートの高さを調節するには、サイクルに乗る前にシート下にオレンジ色のレバーがあることを確認します。シート下のオレンジ色の調節ハンドルに右手をかけます。シートに座り両足を床につけます。必要であれば前方向にスライドします。足をペダルに乗せ、シート下のレバーをゆっくりと引き上げます。脚を使ってゆっくりとシートを押し、上げたり下げたりしながら適切な高さに調節します。レバーから手を離し、かみ合うところで固定します。

アップライトシートの高さ調節

直立したサイクルでシートの高さを上下させるには、シートポストの基部にオレンジのプルピンを配置します。ピンを引き出し、シートを希望の高さに設定します。ピンを解放してロックしてください。

シートの高さは1から23まで調節できます。23より上にしないでください。



正しい使用法

シートを適切な位置に固定します。シートに座り、親指の付け根のふくらんだ部分をペダルの中心に置きます。ペダルが一番遠い位置にあるとき、膝がわずかに曲がっている状態にします。左右に体重移動をせず、膝がわずかに曲がった状態を保ってペダルを漕いでください。ペダルのストラップを適度に締めます。



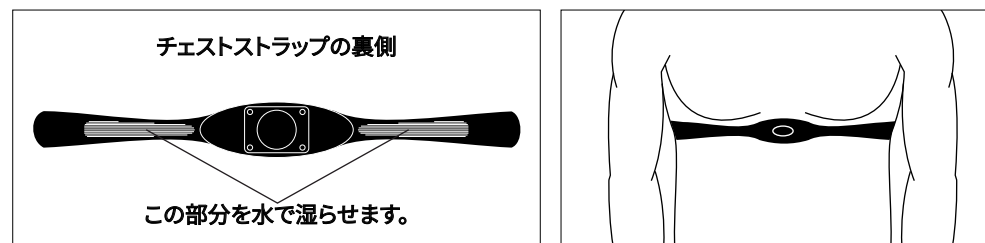
心拍数機能の使い方

本製品の心拍数機能は医療用ではありません。本機の心拍数機能は相対的な推定値を提示するものであり、正確な心拍数を必要とする場合には本機の測定値を利用しないでください。心臓病のリハビリ等をしている方は、医師にご相談の上、チェストストラップやリストストラップなどを使用して心拍数を測定してください。使用者の動きなどさまざまな要因により、心拍数の測定精度が影響を受けることがあります。心拍数の測定は、一般的な心拍数の増減を表示するエクササイズの補助機能を目的としています。主治医に相談してください。

心拍グリップ

手のひらが直接心拍グリップのハンドルバーに触れるよう握ってください。心拍数を測定するため、両手でハンドルバーを握ってください。心拍数を測定するには5回連続(15~20秒)心拍を記録する必要があります。心拍グリップは強く握らないでください。強く握ると血圧が上がる可能性があります。手を被せるようにゆるく握ってください。心拍グリップのハンドルバーを常に握っていると、不規則な測定値が表示されることがあります。接触面のセンサーが正しく機能するよう、心拍センサーをきれいに拭いてください。

ワイヤレス心拍数レシーバー



ワイヤレスチェストトランスミッターをお使いいただくと、心拍は無線で本体に送信され、コンソールに表示されます。

胸にトランスミッターを装着する前に、水で両方のラバーの電極部分を湿らせてください。チェストストラップを胸(胸筋)の真下、胸骨の真上あたりの胸の中心に、ロゴが外向きになるように装着します。注意: 正確な測定値を得るには、チェストストラップをしっかり適切な位置に装着する必要があります。チェストストラップの位置が適切でなかったり緩かったりすると、表示される心拍数が不規則、または正確ではないことがあります。

警告

心拍数モニタリングシステムは正確に測定できない場合があります。過度な運動は、深刻なケガや死亡事故につながる恐れがあります。めまいを感じた場合は、直ちに運動を中止してください。



メンテナンス

1. 認定サービス技術員以外は、部品の撤去や交換を行わないでください。
2. 器具が故障している場合や、部品が磨耗・破損している場合は決して使用しないでください。交換部品は必ずお住まいの国・地域のMatrix販売代理店からお求めください。
3. ラベルとネームプレートの保持:ラベルは決して剥がさないでください。重要事項が記載してあります。紛失したり、読みにくくなった場合は、Matrix販売代理店に連絡して交換を依頼してください。
4. 機器のメンテナンス:メンテナンスは、器具の円滑な作動および、万一の事故の際の免責のために重要です。機器は定期的に点検する必要があります。
5. 調整、メンテナンス、修理は必ず当該作業を行う資格のある担当者が実施してください。ご希望に応じて、Matrixの販売代理店で点検とメンテナンス研修を実施します。

警告

サイクルの電源を切るには、電源コードを壁のコンセントから引き抜いてください。

メンテナンスのスケジュール

項目	頻度
プラグをコンセントから抜きます。本体全体を水と低刺激の石けん、あるいはメーカーが推奨した洗剤で清掃します(洗剤はアルコールおよびアンモニアを含まないもの)。	毎日
電源コードの点検をします。電源コードが損傷している場合はカスタマーサービスに連絡してください。	毎日
使用中や保管中に電源コードが本体の下に挟まれるなどして、つぶれたり切れたりしないよう気をつけてください。	毎日
以下のステップに従って、サイクルの下を掃除してください。 <ul style="list-style-type: none"> • サイクルのスイッチを切ります。 • サイクルを遠くへ動かします。 • サイクルの下にたまったほこりやその他の異物を拭き取るか、掃除機で吸い取ります。 • サイクルを元の位置に戻します。 	毎週
組み立て用ボルトや本体のペダルが緩んでいないか点検します。	月1回
シートガイドレール内の異物を取り除きます。	月1回
7xeコンソールは、サービスモードにして[テスト]を選びます。[タッチキャリブレーション]を選び、[スタート]を押します。スクリーン上の指示に従い、スクリーンをタッチしながら操作します。	3か月毎

製品仕様

	R1x/R1xe	U1x/U1xe
最大使用者重量	182kg (400ポンド)	
本体重量	82kg (181ポンド)	65kg (143ポンド)
梱包時重量	100kg (220ポンド)	75kg (165ポンド)
本体寸法 (奥行きx幅x高さ)*	154 x 68 x 116 (cm) / 60.8 x 26.7 x 45.6 (インチ)	107 x 47 x 77 (cm) / 42 x 18.3 x 30.1 (インチ)

* 本機を使用する際は、必ず安全を確保するため最低60cmのスペースを周囲に設けてください。ADA(障害を持つアメリカ人法)では、車いす利用者のために91cm(36インチ)のスペースを設けておくことを推奨しています。